学校番号	1006

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	第２学年	Vision Quest English Expression Ⅰ Core

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、という２技能の力を重点的につける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。 ・基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	・インタビューテスト ・スピーチ	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。	・ライティングテスト ・定期考査	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	・リスニングテスト ・定期考査	・基本的な英文を正しい抑揚をつけて、音読でき、その内容を正確に理解することができる。 ・文構造を理解し、意味のまとまりを意識し、適切な箇所で切って読むことができる。	・音読テスト ・定期テスト

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	対話文や、短いパラグラフの内容をリスニング、またはリーディングを通して正確に把握することができる。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Do you like sports? (4 時間)	自分やクラスメートを紹介できる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・お互いに関することがらを英語で質問、応答することによって、自分に関する情報を整理する。 ・自己紹介文を完成させる。	・ペアで、メモに基づいて、自分に関する情報について伝え合う。	・正しい英文で、自己紹介文をつくることができる。 ・自己紹介をし、それに関する質問に正しく答えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメートの自己紹介の内容をリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・クラスメートの自己紹介の内容の理解を英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・平叙文、疑問文、命令文、感嘆文の使い方を理解する。 ・疑問詞の使い方を理解する。	・問題演習を通して、正しく運用できるようにする。	・平叙文、疑問文、命令文、感嘆文を正確に使い分けることができる。 ・疑問詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 I study Japanese through anime. (4 時間)	・日常生活を描写し、自分の興味、関心があることを説明する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・部屋などにあるものを描写する。 ・普段の生活での行動を描写する。 ・興味、関心があることを説明する。	・ペアで、メモに基づいて、自分の身の回りのもの、出来事を伝え合う。	・正しい英文で自分の日常生活を描写し、興味、関心があることがらについて説明することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・興味、関心があることがらをリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・クラスメートの興味、関心のある内容の理解を英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・五文型を理解する。 ・自動詞、他動詞の使い方を理解する。	・問題演習を通して、正しく運用できるようにする。	・文型を意識した上で、正しい英文をつくることができる。 ・自動詞、他動詞を正しく使い分けることができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 Will you go home this summer? (4時間)	・予定、旅行の計画について説明する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・最近の休日にしたことを説明できる。 ・今後の予定について説明できる。 ・旅行の計画について説明できる。	・ペアで、メモに基づいて、自分の身の回りのもの、出来事を伝え合う。	・正しい英文で過去、現在、未来に関することがらについて説明することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・予定、旅行計画についてリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・旅行計画の内容の理解を英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在、過去、未来の出来事の表現の仕方を理解する。 ・時や条件を表す副詞節の中で用いる現在形を理解する。	・問題演習を通して、正しく運用できるようにする。	・時制の違いを意識し、正しい英文をつくることができる。 ・時や条件を表す副詞節を見分けることができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 I've never played soccer before. (4時間)	・スポーツの経験について説明できる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・これまで行ったことのある場所、初めて体験したことについて説明できる。 ・スポーツの経験について説明できる。	・ペアで、メモに基づいて、自分の身の回りのもの、出来事を伝え合う。	・正しい英文で自分の体験、経験に関することがらについて説明することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・スポーツの経験についてリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・クラスメートのスポーツの経験についての理解を英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了形で完了、経験、継続を表す表現を理解する。 ・現在完了形の否定文、疑問文を理解する。	・問題演習を通して、正しく運用できるようにする。	・過去形、現在形との違いを意識し、現在完了を使うことができる。 ・現在完了形の疑問文、否定文を使うことができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 The apple pie is delicious. (4時間)	・レストランで注文することができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・学校の規則や、過去の習慣について説明できる。 ・レストランで注文することができる。	・ペアで、メモに基づいて、自分の身の回りのもの、出来事を伝え合う。	・正しい英文でレストランでウエイターとの会話を通して注文することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・学校の規則についてリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・クラスメートの出身校の規則についての理解を英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・気持ちや判断を表す為の助動詞の正しい使い方を理解する。 ・過去の習慣を表す表現を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞の意味の違いを正しく理解している。 ・would, used to の正しい使い分けを理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 I'm so glad I can see the Sydney Opera House. (4時間)	・歴史的建造物について説明できる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・自分のすきなこと、最近驚いたことについて説明できる。 ・歴史的建造物について説明できる。	・ペアで、メモに基づいて、自分の身の回りのもの、出来事を伝え合う。	・正しい英文で観光地で見られる歴史的建造物を説明することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・歴史的建造物の特徴についてリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・歴史的建造物の特徴の理解を英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞の入った受動態の使い方を理解する。 ・ 第４、５文型の受動態の形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・受動態の疑問文、否定文を正しく作ることができる。 ・by 以外の前置詞を用いる受動態の表現を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 Thank you for your invitation today (6 時間)	もらったものについて説明できる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・将来の夢、日常生活で気をつけていること、頼まれたことについて説明できる。 ・もらったものについて説明できる。	・ペアで、メモに基づいて、自分の身の回りのもの、出来事を伝え合う。	・正しい英文でいままでもらったプレゼントについて説明できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・プレゼントについてリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・プレゼントについての説明の理解を英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・to 不定詞の用法を名詞、形容詞、副詞に区別できる。 ・不定詞意味上の主語を理解できる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞の否定形を理解できる。 ・原形不定詞を理解できる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 *How about going together this weekend?* (4 時間)	・好きな娯楽について述べることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・自分か家族が得意なことについて説明できる。 ・楽しみにしていることについて説明できる。	・ペアで、メモに基づいて、自分の身の回りのもの、出来事を伝え合う。	・正しい英文で好きな娯楽について説明できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・クラスメートの好きな娯楽についてリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・クラスメートの好きな娯楽についての理解を英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞の S,V,O の使い方を理解する。 ・動名詞の意味上の主語を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞の否定形を理解している。 ・動名詞と不定詞の使い分けを理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 I'm unhappy with our school uniforms （４時間）	・学校の制服について意見を述べることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・自分か家族が得意なことについて説明できる。 ・楽しみにしていることについて説明できる。	・ペアで、メモに基づいて、自分の身の回りのもの、出来事を伝え合う。	・正しい英文で好きな娯楽について説明できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・学校の制服についてリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・制服についてのクラスメートの考えを英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞の S,V,O の使い方を理解する。 ・動名詞の意味上の主語を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞の否定形を理解している。 ・動名詞と不定詞の使い分けを理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 That's why it looks nice. （４時間）	・日本の文化について説明できる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する疑問点をグループワークを通して解消させる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・知っている人について説明できる。 ・自分ガ必要としているものについて説明できる。	・ペアで、メモに基づいて、自分の身の回りのもの、出来事を伝え合う。	・正しい英文で日本の文化について説明できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本の文化についてリーディング、リスニングを通して理解することができる。	・セクションごとの内容に対するワークシートを完成させ内容を理解させる。	・日本の文化についてのクラスメートの考えを英問英答を通して示すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の主格、目的格、所有格を見分けることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の what の用法を理解している。 ・関係副詞の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。